

神石中学校模擬投票

神石中学校で七月十日（火）、この秋の県知事選挙で活用する啓発標語を選び模擬投票が行われました。

模擬投票には、全学年が参加。投票所となった体育館には、町選挙管理委員会の投票箱や記載台を設置し、先生方が投票用紙交付係や投票立会人を担当。「広島の、明るい未来を、この一票で」と候補標語五つの中から一票を選んで投票しました。



その後、開票も行い、三年生を中心に関票係、検査係、開票立会人などを担当し、結果発表までを体験しました。

本番同様の雰囲気の中、緊張しながらも真剣に取り組み、投票票の様々な作業の中から、一票の大切さを考えるきっかけになりました。

模擬投票は、県内の中学校二十六校で行われ、広島県明るい選挙推進協議会で集計後、結果を公表されます。



青少年育成神石高原町民 会議設立総会

7月16日（土）さんわ総合センターで、青少年育成神石高原町民会議設立総会が開催されました。総会では、規約や役員を選出などが承認されました。

総会后、広島ジュニアコーラスの特別演奏会が併せて行われ、子どもたちののはつらつとした歌声に合唱を通じた育成を感じました。また、三和地区のわらべ会も一緒にステージに立ち交流を図りました。

これから青少年育成に向けた活動が始まります。青少年が健全に育つよう町民の皆様のご協力をお願いします。



神石高原町精神障害者 家族会連絡協議会設立総会

7月5日（火）保健福祉センターで、神石高原町精神障害者家族会連絡協議会設立総会が開催されました。現在家族会は、神石支所の「小鳩会」三和支所の「むつみ会」豊松支所の「小菊会」が活動されており、油木支所でもまもなく家族会ができる予定です。



連絡協議会では、それぞれの家族会の連携、組織強化、精神保健福祉の理解と正しい知識の普及啓発などを目的に事業を進めていきます。

設立記念講演会として、府中市家族会「さつき会」福本花子会長に「元気の出る家族会をめざして」と題して講演をいただきました。

お問い合わせ先

保健福祉センター ☎ 9-3366

第五回 神石高原オーブン青少年卓球大会

七月十七日(日) 神石高原町レインクセンターで第五回神石高原オーブン青少年卓球大会が開催されました。小学生から高校生まで町内をはじめ近隣から二三名の参加がありました。大会結果は次のとおりです。

小学生低学年の部

- 優勝 丸山 隼人 (幸スポーツ少年団)
準優勝 川上 克己 (二幸) 〃
第三位 谷川 実里 (二幸) 〃
〃 矢迫野乃佳 (二幸) 〃
親善の部 優勝 中岡 遼 (フハンドレッド)
※親善の部は、一回戦の敗者のみ。

小学生高学年の部

- 優勝 江崎優史郎 (来見スポーツ少年団)
準優勝 丸山 優樹 (二幸) 〃
第三位 西屋 俊宏 (来見) 〃
〃 山尾 圭太 (二幸) 〃
親善の部 優勝 谷川 功紘 (二幸) 〃

中学生男子個人戦の部

- ※親善の部は、一回戦の敗者のみ。
優勝 宮野 弘詩 (神石)
準優勝 高浦 靖幸 (三和)
第三位 竹迫 靖規 (豊松)
〃 田邊 良 (神石)
中学生男子ダブルスの部
優勝 田邊・宮野組 (神石)
準優勝 河野・山本組 (油木)

- 第三位 江崎・前田組 (三和)
〃 稲迫・成相組

中学生女子個人戦の部

- (総領卓球スポーツ少年団)
優勝 坪本 恵美 (油木)
準優勝 横尾 聡美 (神石)
第三位 渡辺 美穂 (三和)
〃 神部 弥幸 (油木)
中学生女子ダブルスの部
優勝 砂田・渡辺組 (三和)
準優勝 横山・横尾組 (神石)
第三位 吉津・前原組 (神石)
〃 藤井・伊吹組 (神石)

高校生男子個人戦の部

- 優勝 小林 誠 (油木)
準優勝 中橋 憲治 (油木)
第三位 山田 健一 (庄原格致)
〃 豊田 康弘 (油木)
高校生男子ダブルスの部
優勝 近藤・小林組 (油木)

- 準優勝 山田・松本組 (庄原格致)
第三位 山田・池永組 (庄原格致)
高校生女子個人戦の部
優勝 有地 理絵 (油木)
準優勝 伊勢村理紗 (油木)
第三位 砂田あかね (油木)
〃 今岡 三佳 (油木)
高校生女子ダブルスの部
優勝 伊勢村・有地組 (油木)
準優勝 砂田・今岡組 (油木)
第三位 平内・重内組 (油木)



平成十七年度 神石高原町

ソフトテニス大会

七月三日(日)、神石コスモドームで平成十七年度神石高原町ソフトテニス大会が開催されました。町内から団体戦七チーム個人戦男子十五組、女子六組の参加があり盛況でした。大会結果は次のとおりです。

団体戦の部

- 優勝 神石二チーム
準優勝 三和Aチーム
優勝 〃
平山・小手川組

個人戦男子の部

- 準優勝 兼定・平田組
個人戦女子の部
優勝 平・大坪組
準優勝 山本・天満組



スポーツ指導者

研修会を開催

七月四日(日)、油木体育館で、小越福美さん、刈部美千代さんをお招きし、研修会を開きました。小越さんは、子どもの無限大の能力をどう引き出すか、安全にどう配慮するかなどについて説明。子どものうちから身につけておくべきは地域の実態

や置かれている環境を見つめ受け止めることだ、強調されました。また、刈部さんには、けがを防ぐためには身体の柔軟性が大切であることから、つま先から肩、首まで、呼吸法も取り入れた「動的なストレッチ」を指導いただきました。

